

日本SEL研究会第12回大会オンデマンド配信のおしらせ

表記の第12回大会は、2月27日(日)に開かれました。会員の方からのご要望にお応えして、下記の基調講演、研究発表(3件)、シンポジウム(シンポジスト話題提供、指定討論)の部分をオンデマンド配信いたします。第12回大会に参加された方ならびに3月10日(木)までに視聴申込みと参加費納入が確認された方に視聴のご案内メールを送ります。

大会テーマ:「SEL(社会性と情動の学習)を日本と世界に広げ継続していくか」

- 期日: 2022年2月28日(月)~2022年3月13日(日)
オンデマンド配信

- プログラム

講演:「SEL教育の現状:北米から」

講師:小西千秋(マギル大学大学院人間発達心理学研究科 准教授)

千葉大学教育心理学科卒業後、マサチューセッツ州立大学大学院アムハースト校カウンセリング心理学科、ブリティッシュ・コロンビア大学大学院人間発達・学習・文化学科にて修士、博士課程を修了。

- 研究発表

「キラキラルームにおけるSELプログラムの実践」.岡久友紀(徳島文理大学大学院生)

「学生のレジリエンスとその関連要因ならびに社会性と情動の学習による変化(その2)

-大学のオンライン授業を通しての実践研究-」.宮崎昭(立正大学)

「国内の小中学校・高等学校で子どもを対象として実施されたユニバーサルSELプログラムの効果のメタ分析:過去の研究から得られる集合的なエビデンス」.瀧

澤悠(鳥取大学)・松本有貴(徳島文理大学)・石本雄真(鳥取大学)

- シンポジウム:「日本の教育にSEL(社会性と情動の学習)を定着させるには」

シンポジスト 石隈利紀(東京成徳大学 日本学校心理学会理事長)

シンポジスト 渡辺弥生(法政大学 日本教育心理学会理事長)

指定討論 松本有貴(徳島文理大学 日本SEL研究会副理事長)

指定討論 小泉令三(福岡教育大学 日本SEL研究会理事)

司会進行 宮崎 昭(立正大学 日本SEL研究会理事長)

- 視聴申込み方法 <https://j-sel.org/> より

- 参加費: 会員 1,000円、学生非会員 2,000円、非会員 4,000円

べ切: 3月10日(木) 視聴申込みと参加費納入の両方の確認期限です。

